

2026年10月の本棚：「新書で広がる世界」

タイトル	著者	出版者	出版年
なぜ働いていると本が読めなくなるのか	三宅 香帆	集英社	2024.4
「話が面白い人」は何をどう読んでいるのか	三宅 香帆	新潮社	2025.9
町の本屋はいかにしてつぶれてきたか	飯田 一史	平凡社	2025.4
訂正する力	東 浩紀	朝日新聞出版	2023.10
日本の思想	丸山 真男	岩波書店	1961
日本の思想	丸山 真男	岩波書店	2014.11
現代思想入門	千葉 雅也	講談社	2022.3
カウンセリングとは何か	東畑 開人	講談社	2025.9
悩む力	姜 尚中	集英社	2008.5
女性の品格	坂東 眞理子	PHP研究所	2006.10
新書世界現代史	川北 省吾	講談社	2025.12
日本史の極意	出口 治明	SBクリエイティブ	2026.2
応仁の乱	呉座 勇一	中央公論新社	2016.10
反復する昭和史	片山 杜秀	新潮社	2026.8
ユダヤ人の歴史	鶴見 太郎	中央公論新社	2025.1
沖縄を語りつぐ	川平 朝清	岩波書店	2026.6
サッチャー	池本 大輔	中央公論新社	2025.10
バカの壁	養老 孟司	新潮社	2003.4
国家の品格	藤原 正彦	新潮社	2005.11
超バカの壁	養老 孟司	新潮社	2006.1
下り坂をそろそろと下る	平田 オリザ	講談社	2016.4
過疎ビジネス	横山 勲	集英社	2025.7
人口と日本経済	吉川 洋	中央公論新社	2016.8
未来の年表	河合 雅司	講談社	2017.6
未来の年表 2	河合 雅司	講談社	2018.5
中国人は日本で何をしているのか	中島 恵	日経BP日本経済新聞出版	2026.5
働くということ	勅使川原 真衣	集英社	2024.6
サラ金の歴史	小島 庸平	中央公論新社	2021.2
日本辺境論	内田 樹	新潮社	2009.11

京都ぎらい	井上 章一	朝日新聞出版	2015.9
聞く力	阿川 佐和子	文藝春秋	2012.1
推したちとどう生きるか	三宅 香帆	新潮社	2026.7
定年後	楠木 新	中央公論新社	2017.4
考察する若者たち	三宅 香帆	PHP研究所	2025.11
下流老人	藤田 孝典	朝日新聞出版	2015.6
〈株〉貧困大国アメリカ	堤 未果	岩波書店	2013.6
最貧困女子	鈴木 大介	幻冬舎	2014.9
ケーキの切れない非行少年たちのカルテ	宮口 幸治	新潮社	2022.9
日本人拉致	蓮池 薫	岩波書店	2025.5
言ってはいけない	橘 玲	新潮社	2016.4
バッタを倒しにアフリカへ	前野ウルド浩太郎	光文社	2017.5
スマホ脳	アンデシュ・ハンセン	新潮社	2020.11
レビー小体型認知症とは何か	樋口 直美	筑摩書房	2023.12
となりのクレーマー	関根 眞一	中央公論新社	2007.5
映画を早送りで観る人たち	稲田 豊史	光文社	2022.4
言語の本質	今井 むつみ	中央公論新社	2023.5
生きる言葉	俵 万智	新潮社	2025.4
介護未満の父に起きたこと	ジェーン・スー	新潮社	2025.8